



2020年7月7日

各 位

会社名 三光合成株式会社
 代表者名 代表取締役社長 黒田 健宗
 (コード: 7888、東証第1部)
 問合せ先 取締役常務執行役員 芹川 明
 (TEL. 0763-52-7105)

通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年1月9日に公表いたしました2020年5月期の通期連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 通期連結業績予想の修正

(1) 2020年5月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年6月1日~2020年5月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想 (A)	58,000 百万円	1,600 百万円	1,000 百万円	700 百万円	22 円 96 銭
今回修正予想 (B)	50,716 百万円	694 百万円	199 百万円	△406 百万円	△13 円 32 銭
増減額 (B - A)	△7,283 百万円	△905 百万円	△800 百万円	△1,106 百万円	
増減率 (%)	△12.6%	△56.6%	△80.1%	-	
(参考) 前期連結実績 (2019年5月期)	55,146 百万円	2,253 百万円	2,065 百万円	1,352 百万円	45 円 79 銭

(2) 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による、各国政府の外出禁止令等により、英国及びインドでは3月23日より5月17日、米国では3月24日より5月1日、メキシコでは4月1日より5月30日、フィリピンでは3月18日より5月15日の間、各々の子会社において操業停止となりました。

また、当社の主要顧客である自動車メーカーが中国、米州、欧州をはじめ、東南アジアなど世界規模で減産、操業停止したことにより、生産活動が停滞しました。

これらの影響を受けて、売上高につきましては、前回発表予想比較7,283百万円減の50,716百万円の見込みであります。

利益面につきましては、第4四半期連結会計期間の売上高が急激に減少し、製造経費等の圧縮に努めましたが、売上高の減少による影響が大きく影響し、営業利益は694百万円、経常利益は199百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は406百万円の見込みであります。

2. 2020年5月期配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		7.00	14.00
今 回 修 正 予 想		2.00	9.00
当 期 実 績	7.00		
前 期 実 績 (2019年5月期)	7.00	7.00	14.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識し、継続的かつ安定的に実施することを基本としております。当期の期末配当につきましては、当社を取り巻く経営環境や当期の業績見通し等を総合的に勘案した結果、1株につき2円とさせていただきます。中間配当金7円と合わせた年間配当金は9円となります。

(注) 上記予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上